

<こども手帳（電子版）利用規約>

第 1 条（総則）

1. 公益財団法人日本公衆電話会（以下、「当会」という）は、こども手帳（電子版）（以下、「当電子版」という）の利用について、以下のとおり、利用規約（以下「本規約」といいます）を定めます。
2. 本規約は、当電子版の利用に共通に適用されるものであり、利用者が遵守すべき事項を定めたものです。
3. 利用者が当電子版を利用した時点で、本規約に同意したものとみなします。

第 2 条（利用申請及び許諾）

1. 利用希望者は、当会の Web サイトに当電子版の利用について電子メールで利用申請するものとします。当会は利用申請の内容に基づき、利用を許諾するものとしますが、本規約に同意することを条件とします。
2. 当電子版の（web サイトからの）ダウンロードは、当会が発行するパスワードで実施します。

第 3 条（パスワードの管理）

1. 利用者は、当電子版をダウンロードする際のパスワードの管理責任を負うものとします。
2. 利用者は、当会指定のホームページから、パスワードを用いることにより、当電子版を利用することができます。
3. 利用者は、当電子版利用以外の目的でパスワードを使用してはならないものとします。
4. 利用者は、パスワードを第三者に開示、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入などいかなる処分もしてはならないものとします。
5. パスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用などにより利用者または第三者に損害が生じたとしても、その責任は利用者が負うものとし、当会は一切責任を負いません。また、かかる事由により、当会が損害を負った場合には、利用者はその一切の責任を負い、当会が被った一切の損害及び損失を賠償ないし補償するものとします。
6. 利用者は、パスワードの盗用、または第三者による使用を知った場合には、ただちに当会にその旨を連絡するとともに、当会からの指示がある場合には、これに従うものとします。当会は、利用者のパスワードの漏洩・盗用などに起因して発生した損害につき何らの責任を負いません。

第 4 条（著作権及び財産権）

1. 当電子版におけるコンテンツその他一切の情報に係る著作権は、当会に帰属します。利用者は、当該コンテンツ及び一切の情報について、本規約の定めに従って当電子版を利用し、複製、公衆送信、頒布、譲渡、翻案等、著作権法第 21 条から第 28 条に定める権利及びその他の一切の権利を取得するものではありません。
2. 当電子版に含まれているコンテンツ、個々の情報（データ）及び情報（データ）の集合体（以下これらを総称して「コンテンツなど」といいます）に関する財産権（著作権法、商標法、意匠法などの知的財産権に関する法令により保護される知的財産権を含み、以下「財産権」といいます）は当会、当会に当該コンテンツなどを提供している提供元（以下「提供元」といいます）に帰属しています。
3. 利用者は、コンテンツなど（一部または全部を問わず、以下本条において同じ）につき、本規約に従って、当電子版の利用の目的の範囲で利用しうる地位を取得するに留まり、コンテンツなどを複

製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、使用許諾、転載、再利用してはなりません。また、利用者が本条項に違反した場合、当該コンテンツに関する複製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、使用許諾、転載、再利用物の利用（使用）を当社が差止する権利及びそれらの行為によって利用者が得た利益相当額を当社が請求することができる権利を有することに、利用者は予め同意するものとします。

第 5 条（個人情報などの取り扱い）

1. 当電子版の利用において、当社が利用者から収集した個人情報の利用目的は以下のとおりとします。
 - ①. 当電子版の提供
 - ②. 利用者からのお問い合わせに対する回答
 - ③. その他当電子版に関する連絡
2. 当社は、前項の目的に必要な範囲内で、利用者から収集した個人情報を当社の委託業者、提携先業者及び共同事業運営者等の第三者（以下「委託先等」といいます）に提供することができるものとし、利用者はこれについて予め同意するものとします。
3. 当社は、当電子版の提供を終了した場合、利用者から収集した個人情報を消去、廃棄その他法令で定められた適切な処理を行うものとします。
4. 上記の他、利用者から収集した個人情報については、当社が運営するウェブサイトに掲載しております個人情報及び特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針に基づき取り扱います。

第 6 条（当社に対する補償について）

利用者による当電子版の利用、利用者の本規約違反、または利用者による第三者に対する権利侵害に起因または関連して生じたすべてのクレームや請求については、利用者の費用と責任で解決するものとします。また、当該クレームや請求への対応に関連して当社に費用が発生した場合または賠償金などの支払いを行った場合については、利用者は当該費用及び賠償金など（当社が支払った弁護士費用を含みます）を負担するものとします。

第 7 条（禁止事項）

当電子版の利用について、利用者の故意・過失を問わず、以下の各項に該当する行為及びそのおそれがあると当社が判断する行為を禁止します。利用者が禁止事項に違反した場合、当社は、事前及び事後の通知なく、当電子版の利用制限・禁止を行う場合があります。その場合、当該措置に関する質問・苦情をお受けすることはできません。

1. 反社会的行為
 - ①. 法令または公序良俗に違反する行為
 - ②. 犯罪行為または犯罪行為を予告、関与、助長する行為
 - ③. 虚偽または誤解を招くような内容を含む情報などを掲載、登録するなどの行為
 - ④. 通常利用の範囲を超えてサーバーに負担をかける行為、及びそれを助長するような行為、その他当社の運営または他の利用者による当電子版の利用を妨害し、またはそれらに支障をきたす行為
 - ⑤. 当社または第三者の知的財産権（特許権、商標権、意匠権、実用新案権、著作権等）、法人秘密などを侵害する行為

- ⑥. 当会または第三者の信用もしくは名誉を侵害し、または第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為

2. その他

- ①. 政治活動、宗教活動などの行為
- ②. 違反行為により利用禁止された利用者が再度当電子版を利用する行為
- ③. 当電子版の一部、または、全部の利用する権利を譲渡する行為
- ④. 当電子版の一部を利用する権利をもって、現金その他の財物、財産上の利益との交換取引をする行為、または交換取引をすることの宣伝・告知・勧誘をする行為
- ⑤. 情報を改ざん・消去する行為、または事実と反する情報を送信・掲示する行為
- ⑥. 自分以外の人物を名乗ったり、代表権や代理権がないにもかかわらず会社などの組織を名乗ったり、または他の人物や組織と提携、協力関係にあると偽ったりする行為
- ⑦. 当電子版に関わる記載について、無断でコピー、複製、アップロード、掲示、伝送、配布等をする行為
- ⑧. その他当会が不適切と判断する内容の情報
- ⑨. その他、当会が不適切と判断する行為

第 8 条（自己責任の原則）

1. 利用者は、自己の責任において当電子版を利用するものとし、当電子版を利用してなされた一切の行為及びその結果について、一切の責任を負うものとします。
2. 利用者が当電子版の利用によって第三者に対して損害を与えた場合、利用者は自己の責任と費用をもって解決し、当会に損害を与えることのないものとします。
3. 本規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によって当会に損害を与えた場合、当会は利用者に対して損害賠償の請求ができるものとします。
4. 利用者は、当電子版より導かれる第三者のインターネット・サイトにおける自身の行為（情報閲覧など）について自ら責任を負うものとし、当会は利用者によるこれらの行為及びその結果について一切の責任及び義務を負いません。
5. 利用者は、インターネットが国境を越えて利用されるものであることを十分理解のうえ、当電子版を利用する国または地域における、オンライン上の行為やコンテンツ等の内容の規制を遵守しなければならないものとします。また、利用者は、当電子版を利用する国または地域における著作権、秘密保持、名誉毀損、品位保持等に関する法令に従わなければならないものとします。

第 9 条（通知方法）

1. 当会から利用者に対する通知は、電子メールでの送信、書面の送付その他、当会が適当と判断する方法によってなされます。
2. 前項に定める当会からの利用者に対する通知は、次の各号に定める通知方法によった場合、当該各号に定める時点で利用者への通知がなされたものとします。
 - ①. 電子メールでの送信…当該メールが利用者の受信メールサーバに到達した時点
 - ②. 書面の送付…利用者に送達された時点。ただし、当会が把握する利用者の住所、などに発送し、転居、不在その他の理由により、利用者へ送達されなかった場合には、通常送達すべき時に送達されたものとみなします。

第 10 条 (利用規約違反への対処)

1. 利用者が、本規約に違反し、もしくは違反するおそれのある行為などを発見した場合には、当会所定の連絡窓口までご連絡ください。
2. 利用者が本規約またはその他の利用規約などに違反したと認められる場合、及びその他当会が必要と認める場合は、当会は当該利用者に対し以下の措置を講ずることができます。
 - ①. 本規約またはその他の利用規約などに違反する行為等を止め、同様の行為を繰り返さないことを要求すること。
 - ②. 当電子版の自発的削除を求めること。
 - ③. 当電子版の全部を削除し、閲覧できない状態にすること。
 - ④. 利用停止された利用者の再利用を承諾しないこと。
 - ⑤. 利用者は、当会が本規約に基づいて行った本規約またはその他の利用規約などに違反する行為等への対処について、異議を申し立てることはできないものとします。

第 11 条 (免責)

1. 当会は、本サイトに掲載する当電子版について、その内容の完全性、正確性、有用性、安全性などについては、いかなる保証を行うものでもありません。また、掲載された当電子版にもとづいて利用者が下した判断及び起こした行動によりいかなる結果が発生した場合においても、当会はその責を負いません。
2. 本サイトに掲載されている当電子版の情報は、あくまでも掲載時点における情報であり、本サイトに掲載後、事前に予告することなく名称や内容などの改廃を行う場合や、時間の経過により掲載情報が実際と一致しなくなる場合があります。
3. 通信回線やコンピュータなどに障害が生じてシステムの中断・遅滞・中止などによって発生した損害、本サイトが改ざんされたことにより生じた損害、データへの不正アクセスにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
4. 当会は、本サイトに掲載される、または本サイトを通じて提供される当電子版について完全性、正確性、有用性、適用性その他いかなる保証もしません。また、本サイト・サーバ・ドメインなどから送られるメール・当会内のコンテンツに、コンピューター・ウィルスなどの有害なものが含まれないことも保証しません。
5. 当電子版の利用によって利用者、及び第三者がいかなる損害を受けた場合にも、利用者の責に帰すべき事由に起因して発生した損害に関して、当会は一切損害賠償などの責任を負いません。
6. 当電子版の利用によって第三者の故意または過失による介入に起因して発生した損害に関しては一切損害賠償などの責任を負いません。
7. 当会は、本規約及びその他の利用規約などに特別の定めがある場合を除き、当会が提供するすべてのサービスについて、当該サービスの変更、停止または中止に伴い、利用者に不利益または損害が発生した場合であっても、当会はその責任を負いません。

第 12 条 (規約の変更など)

1. 当会は、利用者の承諾なく、また利用者に対して何らの責任を負うことなく、本規約を追加または変更できるものとします。
2. 変更後の利用規約は、当会が別途定める場合を除き、本サイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。

3. 利用者が、利用規約変更の効力が生じた後に、当電子版を利用する場合には、変更後の利用規約に記載されているすべての事項に同意したものとみなします。

第 13 条 (当会への連絡方法)

当電子版に関する利用者の皆様からの当会へのご連絡・お問い合わせは、当会が運営する web サイト内の適宜の場所に設置するお問い合わせフォームからの送信または当会が別途指定する方法により行うものとします。

施行日年月日 ・ 改定年月日
2020年 6月 1日 制定